

「人の歩みは主によって確かにされる。
主はその人の道を喜ばれる。」
(詩篇 37:23)

ハレルヤ！ 今、再び、日本に戻るフライト中です。まもなく、チアも満9歳。神さまの助け、そして、皆さんやスタッフたちの支えや出会いを心から感謝しています。ロサンゼルスからの夜行便に乗るのも、100回を数え、今回、お届けするチア・マガジンは30号、そして、ニュースレターは99号となりました。青春だなー！！という感じで、神さまと皆さんに感謝が絶えません。

新しい10年めへの歩みも、チアが始まった2000年4月と同じく、チア・コンベンションから始まります。神さまの声をしっかり聞いて、失敗しながらでも、全力で神さまを愛し、従っていこうと思っています。そのようにできるよう、お祈りいただければ感謝です。皆さんの上にあります祝福あることを祈ります。

チア・にっぽん代表 稲葉 寛夫



チアの引越しのボランティアに来てくれた！
「私たち、チア・スタッフになったみたい！」

ウォンブラント牧師 :
神さまの特別な介入

映画制作と一緒に進めているプロデューサーの方から、あるホームページを見るように、連絡を受けました。故リチャード・ウォンブラント牧師の人生を通して、神さまの特別な介入について描く映画の制作スタートを伝えるものでした。私は驚きました。以前、亡くなるまでの半年間を取材させていただき、ドキュメンタリー番組を制作した、忘れられない方だったからです。

その制作を始めたAプロデューサーは、語ります。「彼の人生は、今の私たちの世界と重なる。彼の人生には、超自然的な神さまの介入と祝福があった……。」私は、なにか私たちの歩みにおいても、超自然的な神さまの介入と祝福があることを再度、心に刻まれ、励まされた思いになりました。

**神さまを恐れ、人を恐れなかった夫妻が
くぐる激しい拷問**

ウォンブラント牧師は、1950年代、ルーマニアで活躍する牧師でした。全体主義に教会も支配され始めたとき、国家的な大会に招致されます。彼は、人を恐れず、キリストを高く掲げます。

「うちの奥さんに、『ここでひるむなら、あなたとは離婚だ』とお尻をけとばされたから、勇気を持って発言したんだ」と笑ってインタビューに答えました。

会場全体は、ハレルヤ！ と、割れんばかりの歓声となります。間もなく、秘密警察に逮捕、投獄され、14年に渡り、肉体的、精神的な様々な拷問を受け続けます。その後、クリスチャンが続々と逮捕され、ナイフで皮や肉をそがれたり、女性たちはレイプされたり、描けない

方法で、辱められる等…、残虐な拷問が続いたそうです。インタビューでは、テレビでは話せないけど、と、具体的に状況を話してくれました。絶望と殺される恐怖を連想させ続ける拷問の日々はあまりにも悲惨で、具体的な描写は、やはり、テレビで放送しませんでした。

迫害されたときに喜び踊る！

獄中のウォンブラント牧師に、ある時、マタイ5：11、12が響いてきたそうです。「わたしのために人々があなたがたをのしり、迫害し、ありもしないことで悪口雑言を浴びせるとき、あなたがたは幸いです。喜びなさい。喜びおどきなさい。天ではあなたがたの報いは大きいから。あなたがたより前にいた預言者たちを、人々はそのように迫害したのです。」文字通り、牢獄のベッドでジャンプし続けたそうです。その様子を見た看守が一つの角砂糖をくれたそうです。その角砂糖は、投獄されたクリスチャンたちの間で、誰か、一番傷んだ者が食べてよいということで手渡しされたそうです。でも、誰も食べずに、まわり続けたそうです。でも、新しく入った一番元気で、信仰に満ちた兄弟が、状況に気付かず、食べてしまったと、ウォンブラント牧師は笑って話してくれました。

自分は、キリストを否定した— 洗脳とみことば

しかし、14年に渡る厳しい拷問は、ウォンブラント牧師をさいなんでいきます。インタビューで忘れられないのは、「その中で、自分は神がいるのかわからなくなり、キリストを否定したんだ。仲間を裏切ることは無かったけれど」と話してくれたことです。強制自白剤の薬物を大量に投与され、朝から晩まで、「お前は愚か者だ。キリストはいない、神はいない。妻は再婚し、息子は、お前を憎んでいる」といったテープを十数時間、聞き続ける日々が続いたのだそうです。いつ終わるかわからない苦しみと薬物の力で、思考能力を失います。でも、心に刻まれていたイエスさまへの信仰は、消えることはありませんでした。短い聖句をウォンブラント牧師は繰り返し、語り続けたそうです。「こころのきよい者は幸いです。その人たちは神を見るから」（マタイ 5：8）「神はいる。神は生きている。天使が私を取り囲んでいる」洗脳の拷問にさいなまれながらも、心に御ことばを繰り返し語り続け、留め続けたのだそうです。

奇蹟—全ては益と変えられる

ウォンブラント牧師の命と信仰は、神さまの特別な介入で守られていきます。1964年、ルーマニアを支配していたソ連のスターリンへの批判が始まり、秘密警察は力を失います。ウォンブラント牧師は牢獄から解放され、アメリカへ行く道が開かれます。アメリカ上院で、迫害の真相を訴えますが、当時、「鉄のカーテン」と言われ、東欧諸国の情報がほとんど伝えられていない時代です。アメリカの議員たちは、ウォンブラント牧師を疑います。偽証とみなす議員たちの前で、シャツを脱ぎ、傷だらけ



リチャード・ウォンブラント牧師（1909－2001年）

の体を見せて証しし、議員たちは動かされます。それは、非人道的な迫害を受けていた多くのクリスチャンが解放されていくきっかけとなっていきます。

チャウセスク政権は、1989年に崩壊し、翌年、ウォンブラント牧師は、祖国ルーマニアの地を踏みます。当時の政権の中枢であった場所は、聖書の印刷工場へと変わっていました。ウォンブラント牧師の創設した「殉教者の声—The Voice of Martyrs」は、今も、1年に15万人と言われる殉教者たちや、その家族を助けるために、イスラム圏や共産圏で解放の働きを広げています。

彼は、最後にインタビューに答えました。言います。「イエスは、生きておられる。聖霊は生きて光と知恵を与えられる。神は信頼されるお方。そのことがわかりました」と。

取材の1、2ヶ月後、ご夫妻は、相次いで天に召されました。文字通り、命をかけた信仰のアクションは、益と変えられ、主の栄光へとつながっていくことを見せられました。

歴史から見えてくる神さまの特別な介入、そのことを、今、改めて示された思いでした。

「神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された人々のためには、神がすべてのことを働かせて益とくださることを、私たちは知っています。」（ローマ8：28）

秘密のコンベンションに招かれて— 米国クリスチャンの底から

先月下旬、皆さんに長く祈っていただいている映画「Kingdom Come」の関係で、アメリカのクリスチャン系資産家たちや、大規模なクリスチャン団体のリーダーたちの秘密のコンベンションにパネリストとして招いていただき、プロモーションを期して、参加しました。この会は、聖書の価値観に基づく政策への働きかけが目的で、いわゆるレーガンやブッシュ政権の政策や資金面を後ろ支えし、聖書的な政策が進むことを推進してきました。400名あまりの参加者の内、80%はクリスチャン、20%あまりがクリスチャンや聖書の価値観に共鳴するユダヤ系アメリカ人。上院議員であっても、聖書的な価値観を共有しない人々は入れない、制限のある会、各界のVIPも参加しているということで、SP、警備スタッフが5、6名立つ、

ものものしい警備の中で行われていました。実際、一緒にパネルに入るはずだったアメリカのクリスチャンにはよく知られた俳優の方も、事前登録の不備で、パネル会場には入れないほどのチェックの厳しさでした。

コンベンション二日目の朝は、応援を受けているクリスチャンのミニストリー、20団体が2分ぐらいずつ、アピールをしていましたが、それは圧巻でした。「中絶反対」、「アフリカ諸国等への食糧支援」、「迫害されたクリスチャン支援」、「AIDS患者の支援」、「最新のメディアを駆使した伝道プロダクション」、「聖書的な経済・教育政策の推進グループ」、「同性愛結婚認可への反対グループ」…。各方面における積極的な動きに、アメリカのクリスチャンが、かなり力を落としているといわれる現況……とはいえ、アメリカのクリスチャンの底底からを感じました。

100年に二つか、三つの神さまの 特別プロジェクト

一緒にエグゼクティブ・プロデューサーをしているポール・ブローマン J r. 氏（ポールさん&せつ子さんの長男）と、初日の午後、テッド・ベア博士（ムービーガイド社、2005年白馬セミナー基調講演者）主催のパネルディスカッションに登壇しました。120名あまりの参加者が、燃え立つような反響を示してくれました。ワシントンから会場に駆けつけていた、HSLDA（ホームスクーリング法的擁護協会の創設理事長、パトリックヘンリー大学学長）のマイク・ファリス弁護士のエキサイトしたことが、忘れられません。「ヒロ、神さまは100年の間に、2つか、3つのすごいプロジェクトを起こされる。「Kingdom Come」は、その2つか3つの内の1つであろう、すごいプロジェクトだと思う。がんばれ。」

マイク・ファリス弁護士は、ホームスクーリングが300万人を超えるムーブメントとして、アメリカを揺るがし、日本を含め、世界での展開に大きく用いられた一人です。自身も、サウスカロライナ州の知事選に惜敗して、HSLDAを設立する等、ダイナミックな霊的ムーブメントを指導し、主の業を見てきました。また「歴史」にも明るく、2005年のチア・コンベンションの時にも、歴史的な視点からの神さまの御業について講演をしてくれました。そのマイク弁護士の、「100年の間の2つか、3つのプロジェクトのうちの1つ」とのことばに、すごく励まされました。

分科会が終わってから、さらに驚いたことは、私たちのパネルに出席しなかった方々に、口コミで「Kingdom Come」のことが伝わり、ポールにも私のところにも、次々と人が集まり、プロジェクトに励まされ、燃やされた！とのコメントを多数いただいたことです。「このコンベンションで、パネラーとして紹介されたということは、今後、アメリカのクリスチャン団体と行動していく上で、有力な太鼓判をもらったようなものだよ」とある方が言いました。翌日の全体集会でも、「Kingdom Come」の話題が何度か出され、改めて、神さまは導かれているな—と思いました。

**ノックダウンをとられても、
ノックアウトはされない！**

これまでお伝えし、お祈りをお願いしてきた通り、「Kingdom Come」は、経済的には、昨今の金融危機の直撃を受け、かなり厳しい、分水嶺の歩みが続いています。今日までは、かろうじて、サバイバルさせられてきた感じですが、でも、「こんなにクリスチャンたちを燃え立たせるプロジェクト、神さまが、放っておかないだろう！『順境の日には喜び、逆境の日には反省せよ』（伝道者7：14）で反省しつつ、でも、主の御旨がなるように、祈り続けて行こう」と改めて思われる時を過ごしています。

この作品は、最先端のハリウッドのテクノロジーを生かして、神さまの福音を世界に伝える映画大作をめざし、主に導かれてきた作品です。誰のものでもなく、神さまの、神さまによる作品としてスタートし、導かれてきました。特にこのような経済環境の中では、主により頼むしかなく、「すべて主の御計画の中で、御心がなりますように…」との思いが日ごとに強く与えられる日々です。

「人の歩みは主によって確かにされる。主はその人の道を喜ばれる。」（詩篇 37：23）

「主よ。私は知っています。人間の道は、その人によるのではなく、歩くことも、その歩みを確かにすることも、人によるのではないことを。」（エレミヤ 10：23）

この15年、会計面等、指導してくださっている経営コンサルタントのBさんからも、「あきらめないで、初志貫徹。ノックダウンとられ、リングに倒れる時は、あってもいい。でも、ノックアウトされ、退場はしないとの思いを持ち続け、がんばり続けなさい」と励まされました。主が「よくやった。もういいよ。リングから出ていいよ」と語ってくださるまで、主の御声を注意深く聞き、強く雄々しく、全力を尽くしていこうと改めて思われています。これも、映画制作だけでなく、チアも、チャーチ&ホームスクーリングも、みな通じることかなと思いました。映画もチアも、全国のチャーチ&ホームスクーラーのためにも、続けて、お祈りください。

チョコレート

ある映画を見ていて、「奥さんに、日頃の感謝を表すために、プレゼントを買おう！」という、ヒントを得ました。土曜夕拝に出たら、今日は、バレンタインデーだった



「初めまして。稲葉さんからのキャンディだよ！ なめてみる？」

「ウン、おいしい！」

解説（写真右端の女の子）「このように、多くの友情が芽生えました！ 大阪ミニ学会会場からのレポートでした」

と気づき、礼拝後、チョコレートを買に行くことにしました（ご存知かと思いますが、アメリカでは、男性がプレゼントします）。和紀子には、もしかすると、史上初だったかもしれないですが、チョコレートで感謝を表そうと思ったわけです。夜8時を過ぎていたので、チョコレート屋さん、閉まったところが多く、1時間探して、閉店間近のチョコレート屋さんが1ヶ所見つかりました。めずらしい感じの4種類ほどを買いました。帰りが10時すぎになって、みんな眠っていたので、キッチンテーブルの上に置いておきました。

翌朝、どうかなーと思ったら、和紀子は「きのう、チョコ買いに行ったのね。遅いから、どこに行ったのかと思ってた。これ、おいしかったよ!」と、喜んでくれました。真祈史もエミリも食べたらしく、「このカカオ75%、おいしい。日本で95%とかあったんだよね。あれは、すごくピター（苦かった）!」と、楽しそうでした。みんな、何か、うれしそうだったので、家族で和めて、とても良かったし、主に感謝しました。

新チア・オフィスに移転

3月上旬、先月お伝えしたチア・ダウンサイジング計画の1つ、オフィス引っ越しが行われました。チアの仕事はもちろん、チアの経済を外部から支えてきたビデオ制作や、オーディション会場等にも用いられてきた早稲田の第一オフィス、チアの女性スタッフの女子寮兼書籍スペースになっていた第二オフィスの2つから、チア・スタッフの何人かが近くに住む、さいたま市与野に移転しました。これまでは、屋外の踊り場スペース等も使えたので、約4分の1とスリムになりましたが、快適&コンパクトで明るい新オフィスに恵まれました。

3日間の引っ越し日をはさむ1週間、約30人あまりの方々が入れ替わり手伝いに来てくれ、引っ越し作業を、無事終えることができました。下は9歳からの子どもたちや東京LITの応援も、とても力になりました。「さすが、チャーチ&ホームスクーラーは良く働く!」とスタッフたちも、感心しました。

10トンあまりの書籍やオフィス家具は、愛知県にあるスペースを貸していただくことに導かれました。300箱の段ボール箱を2Fや3Fに手渡しで上げる作業は、超重労働。みんな、心と力を尽くして、尽力してくれました。文字通り、主の助けが無ければできなかったし、皆さんの祈りも感謝でした。ふらふらになりながら、せっせと重い段ボールを運んでくださる皆さんを見ながら、ますます、主に心を尽くし、良きミニストリーへと成長していかなければと願わずにはいらませんでした。さいたま市のオフィスは、明るく、コンパクトで便利、とても良いところに導かれたと思います。皆さん、近くにおいでの際には、ぜひ、寄ってください。

「生きよ!」ー 井上ひさしの「Musashi」のプレゼント

近くにさいたま芸術劇場があり、井上ひさしさん原作の話作「Musashi」が上演されていました。1ヶ月の講



大阪ミニ学芸会にて

演は予約席は全席完売でしたが、当日席が当たり、勉強のために、観に行くことにしました。井上ひさしさんには、コメ自由化などをめぐるNHKスペシャルの制作時にお世話になったことがあり、好感を持っていました。

「Musashi」は、20数年前に、ブロードウェイで公演予定が、台本作りが間に合わず、その後、20年かけて完成した力作で、朝日新聞でも絶賛されていました。武蔵や小次郎に、柳生宗矩や沢庵和尚に扮する市井の人々がよびかけます。

「今、辛いとき、困難なとき、あっても、それは、最高の時。死なないで、殺し合わないで、生き続けよ! その時、辛くても、その時が一番、輝いているときなのだから」。暗い世の中で、そうしたメッセージに、会場の人々はとても励まされているようでした。聖書的には、あれっというところがあるものの、井上ひさし氏が20数年かけてリサーチした努力と情熱、そして日々の困難への、見えざる神の手を思わせるメッセージに共感する点も多くありました。ダウンサイジングで向かった先に、早速、いいことが与えられたナーと主に感謝しました。

思いがけない、チア・恩人たちとの再会ー 出会い（国家祈祷会編）

国会議員やビジネスマンのリーダーの方々が集う国家祈祷会が企画され、去年から何回もお招きいただきました。時間的な余裕がまったく無く、無理かナーと思っていましたが、ある方が、別件と合わせ招待くださり、御心かもしれないと思って、行くことにしました。会場に着くと400人あまりの参加者。チアの9年間でお世話になった、全国の知人の方々と再会が次々とありました。

チアの立ち上げに奔走してくれた、いのちのことは社の会長秘書のAさん、特に立ち上がりの時代、広告掲載等でご協力いただいた社長のBさん、初めて会う方々も、次々と私のところに来てくださり、とても励まされました。「Kingdom Come」の関係で、ミーティングすることになっていたC牧師や、ビジネスマンのリーダーのDさ

んらも、参加されていて、これも良きミーティングとなり、主を讃えました。

会の終了後、大会の代表をされていた衆議院議員の土肥隆一牧師と話す機会も与えられました。土肥議員も、第一回チアコンベンションには応援スピーチをし、以降、ずっと、チアを応援くださっている一人です。

土肥議員「いや、チアの働き、いいね。すごいねー」

稲葉「ありがとうございます。主が大いに助けてくれました。立ち上げ時以来の土肥先生の応援にも、とても感謝しています」

土肥議員「チアのDVD聖書、いいね。キリスト教のCS番組のCGNTVをよく見るんだけど、24時間のプログラムの中で一番いい番組が、チアの提供している『DVD聖書』の番組だよ！（毎日、どこかの時間でDVD聖書の一部が放送されています）。朗読が素晴らしいよ！ もともと、ユダヤの人々は、聖書は耳で聴いてふれていた。だから、どのように朗読され、伝えられていくかというのはとても大事なことなんだ。その点、チアのDVD聖書の朗読はすごいよ！」

稲葉「そうですか、ありがとうございます。日本のトップナレーター、30人の中から、オーディションで決めた方でしたから」

土肥議員「さっすが。やることが違うナー。あれは素晴らしい出来だよ！」



国家晩餐祈祷会 — 多くの出会いも与えられ、感謝でした！

CGNTVのFディレクター「無料で提供いただいています。アニキ、感謝しています」

土肥議員「無料なの？ あれは一番の番組だよ」

稲葉「Fディレクター、土肥先生もチア設立当初から応援してくれている応援団の一人なんだよ。ずいぶん、お世話になったし、これからも、ますます、お世話になると思う」

行けると思っていた会ではなかったのですが、思いがけず道が開かれ、日本や世界のために、祈るときとなりました。そして、多くの皆さんの支えを改めて感謝しました。チアにしても、映画にしても、今後のためになるであろう、有意義な時となりました。

歴史—神さまの超自然的な介入

神さまの超自然的な介入を、神さまのシナリオのすばらしさを、私は改めて思います。

「人の歩みは主によって確かにされる。主はその人の道を喜ばれる。」（詩篇 37：23）

主と皆さんによって助けられた9年。今の日本で、チャーチ&ホームスクーリングほど、様々な迫害や不理解が生じ、啓蒙や忍耐が必要なミニストリーは、多くはないでしょう（違法行為では？と問われ、勇気と忍耐と啓蒙をもって進むような点は、日本のクリスチャンミニストリーでは、ほかにない特徴だと思います。実際は、合憲ですが、...。12～14ページ参照）。そんな中で、子どもたちの魂の獲得とキリストの弟子訓練という大切な目的のために、踏み出した皆さん（週2時間からの皆さんを含めて）や、これから考えようとしておられる皆さんとの出会いを主に感謝しています。

そんな皆さんと共に、主により頼むことを学ばされ続けた9年間だったと思います。そして、これからも、その確かにされる道、主に喜ばれる道を皆さんと共に歩いていければと思っています。

10年目への新しい一歩、どうぞ、お祈りください。皆さんへの、ますますの祝福を祈っています。

感謝しつつ

稲葉 寛夫

<コンベンション09 関西会場 無料直行バス申込書>

FAX 03-6862-8648 または郵送で

●いずれかご希望に○をしてください。

・「生駒駅」 希望

・「生駒山麓ふれあいセンター」 希望

●代表者お名前 （ ）

●乗員人数 （ ）名

●ご住所 （ ）

●ご自宅電話番号 （ ）

●携帯番号 （ ）

※関西宿泊情報は別紙、またはチアHPをご覧ください。→www.cheajapan.com

チア・コンベンション2009

チャーチ&ホームスクーリングセミナーの決定版！

昨年参加者、約1,400名！

10年めの今年、さらなる祝福と油注がれる会となるように、お祈りください！！

★関西大会 5月22日（金）－23日（土）

生駒聖書学院

（奈良県生駒市俵口町951、<http://bcelim.com>、「生駒駅」よりタクシーで約8分）

★東京大会 5月29日（金）－30日（土）

国立オリンピック記念青少年総合センター

（東京都渋谷区代々木神園3-1、<http://nyc.niye.go.jp>、小田急線「参宮橋駅」

（新宿駅から3駅）より徒歩約7分）

主講師 イスラエル・ウェイン氏 抄録



<予定>

- 「チャーチ&ホームスクーリング：選択肢？ 確信？」
(Homeschooling: Preference or Conviction?)
- 「聖書的世界観によるチャーチ&ホームスクーリング」(Homeschooling From A Biblical Worldview)
- 「社会性とは？」(What About Socialization?)
- 「聖書が教える『親の権利』」(The Biblical Basis for Parental Rights)
- 「家庭・地の塩、世の光への備え」(Being Salt & Light Families)
- 「家庭のリバイバルへの秘訣」(Revival in the Home)
- 「子どもが信仰から離れる13の理由」(Why Some Older Children Leave The Faith: 13 Reasons)

★大好評のLIT

(リーダーズ・イン・トレーニング)

<13～18歳対象>

大好評のティーン向け弟子訓練コース也大募集！
キリストの弟子として子どもたちを助けていく訓練
を受けます。

新しいコンベンション紹介ビデオ、
チアホームページにアップしています。

www.chaajapan.com

是非、ご覧ください！

◆早期申込の皆様へのお得なプレゼント！◆

4月30日までにお申込＆お振込がお済みの、大人の方全員に、

聖書6、聖書10、聖書11（各生徒用。または大人2人で教師用ガイド1冊も
OK。事前申込必要）、DVD聖書（どれでも1枚、日本語字幕／日英ナレーション版）
のいずれか1つを会場にてプレゼントします。ぜひお早めにお申し込みください！

チア・コンベンション09来日先行掲載！

「父親不在のホームスクーリング」

イスラエル・ウェイン

私は、あるホームスクーリングのカンファレンスで、参加者の顔を眺めながらパネルディスカッションの壇上に座っていました。その日も終わりに近づいた「質疑応答」の時間、疲れた講師たちは素早く返答することを心がけながら、上手に質問に答えていました。マイクを手にした1人の講師が、質問への答えとして、父親であることの素晴らしい特権について語っていました。

彼の調査によると、もし父親が妻や子どもたちを導こうとせず、ホームスクーリングに対しても責任を果たさないなら、若者たちは霊的にも道徳的にも堕落の一途をたどるということでした。彼は、子どもたちの人生に積極的に関わろうとしない父親のもとで育った若者たちに、一体どんなことが起こるかという統計も示しました。また、アメリカの家庭の崩壊という問題を取り上げ、離婚がいかに子どもたちの人生をめちゃくちゃにするかについてデータを提示しました。さらに、両親が離婚した、あるいは家族に積極的に関わろうとしない父親を持つ子どもたちは、暴力事件を起こしたり、未婚での妊娠、家庭内暴力、自分自身も離婚を経験する割合が高いと明言しました。

それは、私にとっては超現実的な瞬間でした。そろそろマイクが手渡されて、自分がコメントする番だと分かると、私は頭が混乱しました。私は、彼の意見はもっともだと頷きたいのと同時に、全ての考えに首を振りたいという衝動に駆られていたのです。ある意味では、彼は実に正しかったのです。

青少年更生施設のチャプレンとして、私は300人の若者に父親との関係について尋ねたことがあります。ほとんどの場合、彼らは父親のことをよく知らないか、全く父親がいない状態で育ちました。父親との関係が良かったという収容者は、300人のうち、わずかに1人か2人だったと記憶しています（しかも、彼らは初犯で、軽犯罪でした）。ちょうど、その日の朝に聞いたラジオでも、罪を犯した若者たちの70%は父親と良い関係を全く築けていなかったと語っていたばかりでした。父親と積極的な関わりがある若者たちは、青少年の犯罪には手を染めないという事実は明らかのように思えました。上述の講師はやはり正しかったのです。

彼の意見には総体的に賛成できたにもかかわらず、私は何か落ち着かない気分でした。もし、彼の意見が正しく、頼りがいのある父親を持たない子どもたちは学力面でも失敗し、道徳的にも堕落してしまうとしたら、私は自分の状況をどう説明したらいいのでしょうか。



私の両親は、私が6歳の時に離婚しました。当時、母はクリスチャンではなく、その後に再婚をし、その後の9年間にわたって、私は義理の父からひどい虐待を受けました。義父は後に別の女性を見つけると、姿を消しました。私たちには、ホームスクールを引っ張る父親といった、敬虔な素晴らしい模範など全くなかったのです！他の講師たちが語っていたすべてのことは、私の経験にも当てはまりました。15歳になった私は、統計通りに育っていたからです。怒りやすく、暴力的で心に苦々しい思いを持っていました。家庭内はめちゃくちゃで、悪くなる一方でした。

わが家はホームスクーリングをしていましたが、生活の問題は一向に解決する兆しが見えませんでした。だから、私はこう考えました。「他の講師たちが言っていることは正しいと思う。良い父親がいない家庭では、良いものは期待できない」と。

けれども、話を聞きながら、何かがずっと私にささやきかけ続けていたのです。「彼は何かを忘れている」。そう思った時、突然、ある言葉がひらめきました。彼の世界観に欠けているものを要約する、ある1つの言葉が…。それは「恵み」です。

私が12歳になった時、母は神と出会いました。長年、頑なに自分だけに頼りながら、間違った態度で「解決」を探し求めた末、神は母の心の底からの叫びに答え、ご自身を個人的に親しく知るよう導いてくださいました（エレミヤ29：11-14）。神は、驚くべき力強い変革方法で、母の人生に介入してくださったのです。「ダマスコ途上」におけるパウロのような経験をしたことで、母は私や5人の妹たちに目を留めるようになりました。私は、母以上に、イエスさまに自分を捧げた人は見たことがありません。母は、いまだに私が知る中でも最も熱心なクリスチャンです（20年以上経った今で



も！)。母がイエスさまに出会う前は、私たちは貧しく、恐れ、何の希望もない生活を送っていました。貧困を味わい、虐待され、ホームレス同然の時期もありました。私たちは、家庭が機能不全に陥っている状態がどのようなものかをよく知っていました。一方で、敬虔な家族の意味するところはまったく分かりませんでした。教会でさえ、体裁が悪くなるという理由で、私たち家族が礼拝に出席するのを嫌がりました。

あれから20年以上経った現在の私たちが、当時の私たちと同一人物であることを認めるのは難しいでしょう。私たちは180度、全く違う方向に転換させられたのです。神の摂理により（そしてユーモアのセンスにより）、家族に仕える国際的なミニストリーが私たちに与えられたことは、理解を超えています。

神の偉大な憐れみと優しさによって、私と妻のブルック（彼女もホームスクーラー）は、正しい地点から結婚生活をスタートさせることができました。私たちは過去をきれいさっぱり忘れ、後悔のない結婚生活を送っています。5人の可愛らしい子どもたちにも囲まれ、毎日が幸せです。子どもたちをホームスクーリングし、主にある方法で訓練できることに、ワクワクしています。敬虔な家族関係を築く聖書的な原則について人々に教えられることは、本当に祝福です。自分は甘やかされているとさえ思えます。



これらの祝福の元を辿っていくと、1つの決断にぶつかります。それは、私がした決断ではありません。私の母が、夫もなく経済的な安定もない中で、女手1つで6人の子どもたちを育て上げることにおいて、心を尽くして神に従うと決めた、その決断です。箴言3：5-7は、母が人生の拠り所とし続けた聖句です。「心を尽くして主に拠り頼め。自分の悟りにたよるな。あなたの行く所どこにおいても、主を認めよ。そうすれば、主はあなたの道をまっすぐにされる。自分を知恵のある者と思うな。主を恐れて、悪から離れよ。」（箴言3：5-7）

神の御手から受けた私の人生のあらゆる出来事は、文字通り母の信仰の賜物でした。母はへりくだって、神の恵みを受け取りました（ヤコブ4：6）。「しかし、神は、さらに豊かな恵みを与えてくださいます。ですから、こう言われています。『神は、高ぶる者を退け、へりくだる者に恵みをお授けになる。』」

神はやもめの夫であり、父なき子どもの父親です（詩篇68：5）。神は、すべてにおいて十分以上な方であることを証明してくださいました。

神を尊ぶ者は、神に尊ばれます（第一サムエル2：30）。母は神に完全に拠り頼む以外、いかなる方法も持っていませんでした。母は中学校さえまともに出ていないのです！手に職もなく、生計を立てる手段もありませんでした。シングルマザーになった時、車さえ持っていませんでした！生活を成り立たせるチャンスは皆無だったのです。私たちと完全な破滅の間に横たわっていたのは、わずか1語でした。それが恵みです。

神がある状況に介入される時、神は不可能なことを成されます。賢い者を当惑させるために、この世の愚かな者を用います。強い者を混乱させるために、この世の弱い者を用います。間違った選択や間違いばかりを犯す、どうしようもない家庭を使って、美しいものを創造することができるのです。そこにあるのは、ただ完全な服従です。神の恵みに自分自身を委ねるのです。自分の思うままの人生を送ることを手放し、二度とそれを望まない。自分の全存在を、キリストの支配に委ねるということです。キリストは、あなたの全存在がご自身の完全な主権のもとに置かれることを望んでおられます。

どうぞ勘違いしないでください。私は家庭におけるリーダーシップを放棄した男性とは違います。自分のこれまでの生き方を考えても、私は他の男性以上に、家庭の主たる自分の立場を全うすることを意識してきました！家庭礼拝において子どもたちをしっかりと導く父親となり、敬虔の模範となることに熱心でありたいと思っています。マラキ4：6のように、その心を子に向ける父親であるよう全力を尽くしています！

けれども、私が学んできたことは、家族を義の道に導くよう男性が神に用いられたり、子どもたちが父の訓練と教育によって真理の道を歩むようになることは、すべて恵みが成せることだということです。神が、弱腰であった前の世代とは異なる男性たちを建て上げられるなら（それこそ世界中で起きていることですが）、それもまた恵みのみわざです。ホームスクーリングのコミュニティが次の世代へと移り、家族を愛し、妻子のために人生を使い尽くす敬虔な男性に取って代わられるとしたら…、それも恵みです。

ポイントは、これらは私たち父親のおかげではないということです。少なくとも最終的にはそうです。全ては恵みなのです。

たった1人で子どもたちを導く忠実な片親のおかげでもありません。すべては恵みなのです。

私はできる限り母を愛し、忠実な母の模範を神に感謝していますが、それでもこれは母のおかげではありません。恵みがすべてです！



私たちが人生で手にする良いものは、神の御手によって与えられた贈り物であり、本来私たちはそれを受けるには値しないものです。その恵みを用いることができる方法は、謙遜になることです。私たちは自分自身の限界に達し、神の存在を認めるようになることが必要です。私たちが神ではありません。私たちが砕かれ、神の意志だけに服従する時、神は私たちを引き上げてくださいます。あなたが片親であったとしても、あるいは家庭における忠実な聖書教師であり威厳のあるリーダーであったとしても、究極にはあなた自身が問題なのではありません。すべては神によるのであり、神の偉大な恵みによるのです。キリストの素晴らしさを身につけ、主があなたの中で、またあなたや家族を通してなされることを、驚きつつ注視していきましょう。

第4回関東ミニ学習会トライアル レポート

第4回目を迎える関東ミニ学習会が3月16日(月)、国立オリンピック記念青少年総合センターで行われ、東京はもとより、埼玉、千葉など遠方からの参加者を含む34名が参加しました。

午前中は、特別講師を引き受けてくださったホームスクーラーの「ウサさん」こと、宇佐神実さん(創造科学研究会)が、理科の実験を担当。テーマは、「実験・観察ノートのつけ方」。観察ノートに記録する必要項目として、以下の8つが上げられました。

(1) タイトル (2) 自分の名前 (3) 日時 (4) 実験・観察の目的 (5) 材料 (6) 実験の行程 (7) 結論(結果) (8) 考察。

今回、ウサさんが観察材料として持参したのは、松ぼっくり(専門用語で言うとマツカサ)。その中の種を取り出して観察し、ノートに記録しようという内容です。教卓の回りに集まった子どもたちは、ウサさんが取り出した種を興味津々にじっくり観察した後、上記の項目に従いながら、思い思いにスケッチしたり、感想をノートに書き留めたりしました。

ウサさん「松ぼっくりの種は、普段私たちが見なれている植物の種とは異なり、羽のような薄い付属物がついています。創造主はなぜこのような形にしたのでしょうか？」

参加者「風に乗って飛んでいきやすいから」

ウサさん「そうですね。では、実際に風に飛んでいきやすいか見てみましょう」

実際にウサさんは種を手にとって、頭上から落下させてみました。すると、種はらせん状にくるくる周りながら床へと落下。風に乗やすい構造を持っていることが実感できます。

参加者たち「おお～」

中でも盛り上がったのは、自分たちで紙で作った種を実際に飛ばしてみた実験。本物と同じようにくるくると周りながら落下した時は、大人も子どもも思わず笑顔に。

午後からは、第1回から特別講師を務めてくださっている藤井一朗さんが、前回とは異なる、家庭でできる体力作りメニューを教えてくださいました。2人1組のペアになって相手の動きを真似したり、ボールを取り合うゲームをしたり、結構、汗が出るくらいの運動量でした。「日頃の運動不足の解消になっていい」と、今回も参加者の皆さんに好評でした。次回は6月29日(月)の予定です。どなたでも、ぜひご参加ください！



東京基督教大学(TCU) 新入生募集中

文部科学省認可の4年制神学大学／神学、国際、福祉を学び、日本と世界の宣教に仕えます。海外のキリスト教主義姉妹校への留学制度も充実しています。

ホームスクーラー、チャーチスクーラーの方の入試詳細はWebで。TCU ホームスクール

検索

オープンキャンパス2009開催！

つながる、聖書・世界・私。

日時：4月4日(土)・5月23日(土) 10:00～16:00

＜プログラム＞

キャンパスツアー、模擬授業(神学、国際、福祉)、在学生との懇談、学校・入試・卒業後進路の説明、個別相談など。

参加者には交通費の補助があります。事前にお申込ください。

ケータイムービー配信中！



お問合せ：東京基督教大学入試課

270-1347 千葉県印西市内野3-301-5

Tel. 0476-31-5520

http://www.tci.ac.jp

Fax. 0476-46-1405

E-mail nyushika@tci.ac.jp

関西ミニ学芸会 参加者の声

週に一度のJCのホーム&チャーチスクールが、一週間の中で大きな刺激です。普段できない活動（合気道やタンバリン等）、信仰が素晴らしい子どもたちとの交わり、祝福だと感じています。「主に従う」ことを親子でより学んでいきたいです。 Aさん

今回来て、アットホームで親子共々よかったです。皆さんのこまかいお証がきけてよかったです。励まされました。本質を見て日々ホームスクーリングできることが感謝です。感謝なことは、先日、私の誕生日に「お父さんとデートしておいでよー」と、子どもたちが言うのです。。。流石に赤ちゃんはつれていこうとしたら「それじゃデートにならないよ」と一番末の赤ちゃんも子どもたちが見てくれました。いつの間にこんなに成長したんだろう？。「二人だけで出かけるのは、何年ぶりかな」と、5人の子どもたちからのサプライズのプレゼントに驚きました。また、帰宅したら子どもたちだけで手作りのバースデーケーキができあがっていました。本当に驚かされ感激しました！主にあるホームスクーリングのとっても感謝な一日でした。 Bさん

日常の悩みなど自分たちだけではないんだと改めてわかりました。チャーチ&ホームスクーリングで育った子どもたちの成長が（自分の子だけでなく）とても励みになりました。（感動）4月から息子（新中2）もホームスクーリング始めます。担任の先生からも最近（今年から週一回JCに通って）落ち着いてきたし、良くなってきたのは教会の学校に行っているせいかな？と、応援してくれました。 Cさん

天気にも恵まれ最高の気分です。三男が4月からホームスクーリングを始めること、感謝です。四男はホームスクーリング始め、一年がたちました。 Dさん

小さいお子さんから中高生までともに時間を過ごせたことは、とても励みになりました。沖縄、宮古島に引っ越します。宮古バプテスト教会の方もチャーチ&ホームスクーリングのことを祈ってこられ、白馬にも参加されていたので、主のご計画を思います。

数年前「母子家庭でどうやってホームスクーリングを？」とチアに相談と質問の電話をしたのは私です。チャーチ&ホームスクーリングに最初抵抗していた13歳の娘は、大の読書好きで、チアのNL、チア・マガジン、チャーチ&ホームスクーリング本や聖書が教える親の道などを私よりも先に読破し、「これは正しいと思う」と深く納得すると俄然協力的になりました。今ではチアの本を私よりも先に先に読んで、サ



マリイを説明してくれるようになりました。なぜホームスクーリングしているか再確認する時になって有益です。教育委員会のまえても本人も証することができ、「主が導いて、私に望んでいる素晴らしい計画だ！」と確信がもてました。 Eさん

ゆっくり一人一人のお話が伺えてとても感謝でした。保健婦を産休してましたが、この春職場復帰しようかとすこし考えましたが、なにか違うかなと思い、しばらく育児休暇を続け、子どもたちとゆっくり過ごすことに決めました。そうすると感謝なことに、就学前の育児のための時短制度も充実してきて短い時間で働く新制度ができました。復帰しても主人と交代でホームスクーリング続けられるようになり、感謝です。また、自分も、小学校の時に、宮城でボールさんたちからトラクトをもらった記憶があり救いになっていたための布石だったと思い神様の遠大な計画に感謝しています。 Fさん

子どもたちのことでよい話ができて、よい方向と確認することができました。他の家族の悩みや日々の葛藤の様子をうかがい、励ましを受けました。一年生になる長女のホームスクーリング、無事に続けることができて感謝です。 Gさん

娘と主人が悔い改めてから、祈り合うなど、霊的にかわったことが感謝。 Hさん

主人はかつては、ホームスクーリング絶対反対！でした。でも学校で人気者で活発な娘が算数に大きな困難を覚え、夫婦で頭をかかえ、「ホームスクーリング？」の言葉がでたとき、「これしかない」という思いに。チャーチ&ホームスクーリングをスタートして半年、娘は、いまでは算

数の問題もすらすら解いて、素晴らしくたのしくハードルを越えました。Iさん。

関東から観光名所への吉野山へ朝5時の電車でスタート、日帰りの弾丸ツアーで感謝一日でした。稲葉さんは仕事で参加出来なかったものの35名の参加者が集まってくれました。松本家はなっちゃんの運転(!)で大ちゃんと志穂ちゃんが駆け付けて。大ちゃんとっても上手に暗唱聖句できました。なっちゃんチルミニでのどかな公園へ。「10才以上はLITです。小さい子とみんな仲良く遊んでね!」と、いったらすかさず、Bちゃん「9才はいかんの?」「いいですよ~」そしたらCちゃんも「8才は?」「わかった!オーケーです。!みんなLITです。!」ちびっこLIT午後のセミナーの時間の約3時間楽しくせたようです。徒歩2分の公園で春のぼかぼかした日差しの中、主に祝福されたようです。関西チルミニの大活躍でした。!小さくても幼くても、奉仕を喜び助けあう、主にあるお弟子さん。ちびっLITに感謝と感動をもらいました。チアスタッフ N

ハレルヤ!今回神様が素晴らしいことをなしてくださり我が家に5番目のBabyが与えられました!10月の予定です!お祈りに覚えていただけましたら感謝です
〇〇/ハチアのお働きにますます主の栄光があらわされますように!感謝をこめて! 横浜 aさん

ベサニー・インターナショナル・ミッション・スクールの開校入学式をいよいよ4月5日(日)に迎えます。入学生は2家族の4名です。家庭の「祈りと御言葉」を土台に、「いのちあふれる礼拝者」が大きな理念の柱となり、全世界へ「宣教・弟子作り」していくことがビジョンとして与えられました。子どもたちが主を熱く愛する「真の礼拝者」となれるように、これからも羊飼いなる主の御声を慕い求め、歩み進めれたらと願っています。これからもなおよろしくお願ひいたします。

ベタニヤチャーチ 高橋明

中一と小5年の二人とも不登校になってしまいました。教会の方々から、ホームスクーリングを進められおります。
東京 bさん

陽川さん ハレルヤ~!先日はお忙しい中、遠い所を来て下さりありがとうございましたm(_ _)m稲葉さんには会えなくてとても残念でしたが、とても良い交わりの時が与えられ感謝します!ホーム&チャーチスクール一年生の我が家にとって、お手本となる子供達を間近に見る良い機会となりました。とても励まされ、勇気づけられました(*^_^*)。まだ寒い日もあるようですので、お身体に気を付けて下さいm(_ _)mチアにつぼんの上に主の豊かな祝福がありますように... 大阪 cさん

去年は、白馬セミナーで大変お世話になりました。前回の白馬セミナーで、ホームスクーリングについて調べる卒業研究(キリスト教と教育)のアンケート調査をさせていただき、本当に感謝いたしております。おかげさまで、無事に論文を仕上げることができました。本当にありがとうございました。長野 dさん



はじめてお便り差し上げます。現在、南米 エクアドルに住んでおり、4歳の娘のホームスクーリングを考えております。3月の末から1ヶ月 日本帰国の機会を与えられ、このチャンスに、出来れば、チアのイベントなどに参加したいと思っております。 よろしくお願ひします。 eさん

♪
ボ
イ
ス
&
メ
ー
ル
♪

Dear Hiro & 和紀子さん、ハレルヤ!
ジョセフくんのお誕生おめでとうございます。いつも祝福をお祈りしています。今年も生駒のセミナーで、Hiroさんにお会いできるのを楽しみにしています。我が家では、昨年の9月から5人の子供のうち、下の4人をホームスクールするようになり、日々主にすがりながら、一緒に勉強しています。今週から27週目に入り、だんだん主にある余裕も与えられ、楽しく過ごせるようになったことを感謝しています。
イザヤ 26:3 & 4「志の堅固な者を、あなたは全き平安のうちに守られます。その人があなたに信頼しているからです。いつまでも主に信頼せよ。ヤハ、主は、とこしえの岩だから。アーメン! God bless you abundantly!

生駒 ヨアンナ・スィラヴァン、

クリスマスは過ぎましたが、婦人会の伝道会でたきりすずめを読みました。皆が感動しました。福音がはっきりしていてとてもわかりやすいので伝道に用いようかとまとめて、購入します。 大阪 fさん

ハレルヤ!私は妻と娘3人のクリスチャンホームです。今、娘は2歳なのですが、チャーチ&ホームスクーリングを考えています。過去のコンベンションのDVDを聞いています。どれもすばらしく、熱い思いにさせられています。そうはいっても、不安やまだまだ知りたい事が山のようにあります。DVDの講演を聞く中で、稲葉さんがまずチアマガジンを全て読んでみてくださいといわれていました。是非一日も早く読んでみたい!気持ちで一杯です。そこでチアマガジンのバックナンバー創刊号から25号まで購入したいので、よろしくお願いします。主が、このすばらしいチア・につぼんに出会わせてくださったことに心から感謝しています。

広島県三原市 gさん

チャーチ&ホームスクーリング Q&A

「学校・教育委員会との話し合い」

新学期シーズン、チャーチ&ホームスクーラーの着実な増加ということもあり、教育委員会との対応についての問い合わせが、チア・オフィスに、例年より多く寄せられています。準備されてきた子どもさんたちが、就学年齢に達したご家族が増えてきていることもあるかもしれませんね。

教育委員会の皆さんとは、幸いなことに、スムーズな関係に導かれているところがほとんどです。参考までに、今春のメールのやり取りを、一部、掲載させていただきますね。皆さんの祝福を祈っています。(稲葉 寛夫)

ハレルヤ！ メール、感謝です。HS、よくがんばっておられて感謝です。

ご両親、教育委員会らへのプレゼン、祝福あることを祈っています。主にある圧倒的な勝利で乗り越えられ、いい証しの機会となられますように。基本的には、書かれてあった法律面は理解はよく勉強されていていいのだと思います。

思うことは、主の導きのままに従っていけば、大丈夫です、ということです。どうぞ、がんばってください。

基本的には、伝道と共通しているところがあると思います。愛と忍耐と知恵と謙遜と祈りと勇気で進まれたらと思いました。

ご両親のことや教育委員会の方のことは、詳しくはわからないので、具体的には言えませんが、以下、メールを読ませてもらった上で、感じたことと、特にプレゼンの上での提案等を伝えますね。

すでにAさんが全部、理解していることばかりかとは思いますが、確認という意味で、参考までに読んでもらえたらと思いました。まず、Aさんたちが、強いな—と思ったことは、すでに実践して成果が出ている点です。親も、子どもも、喜び、満足していて、親子や夫婦のきずな、学力や、社会性、人格、友達、将来への目的意識ほか、様々な実が現れているようですね。その喜びの証しから始められてはと思いました。

子どもさんが継続を強く希望していることも、今の「子どもの意志を尊重して」という時代風潮の中では、強い点かもしれないですね。ギリシア人にはギリシア人のようにというアプローチが使えると思いました。そんな感じの証しから始めては？と思いました。

まずは感謝を込めて、簡単なあいさつ。「今日は我が家の教育方針と実践のお知らせに來ました。時間取ってくださいありがとうございます」。

「お知らせ」がポイントです。「申請」ではなくて、「お知らせ(アップデート)」と「関心もってくださるようであれば、分かち合いをさせていただく」目的で、何うということでもいいのではと思います。申請だと「許認可」をもらうみたいですが、別に認可がほしいわけではないからです。

そして短く「こんなに幸せで感謝してます！ 子どもも親も、もちろん何の疑問もなく、このまま継続していこうと思っています」という感じで(話しは2-3分ぐらい。手紙ならば、3行ぐらいでしょうか)。今回、メールに書いてくださったとおり、「親子のきずな」「学力」「社会性」「友達」「しつけ」「人格形成」「将来の目的意識」ほか、祝福され、実を結んでいること。親、夫婦としても反省しな

がらも、成長できていること等、コンパクトに話されたらどうでしょうか。

メジャー感—「我が教育委員会管轄区だけの特異な存在ではないんだ」ということを実感してもらうこと

それから、全国状況。つまり、「これは、カルト系の宗教にかぶれて、孤立して、異様なことをやってるのでは」といった懸念、心配や不安が、いまだに多少なりともあるかもしれません。マガジン等によるビジュアルなメジャー感、数字や写真等、情報提供し、そういったカルト的なマイナー感、不安感を、まず取り除けばと思います。

それで、チア・マガジン、コンベンション、サマーキャンプ、白馬のパンフ、ニュースレターのたばを重ねて、ビジュアルにプレゼンです。「この親の子どもたちだけではないんだ...」「我が教育委員会管轄区だけの特異な存在ではないんだ」ということを、まず実感してもらうということです。「少しは聞いたことはあるが、詳しく知らないのは勉強不足だったかもしれない」「昨今の教育問題が激増している中で、このような選択肢もありかもしれない」と思ってもらえたら、とてもいいです。

ホームスクーリング人口は、アメリカでは200万人と言われてきましたが、この10年でさらに倍近くのび、この3年でも30-40%ほど伸びているとのこと。そのメジャー感を伝えられればと思います。日本での伸びは、コンベンション・パンフレットに掲載しています。そのページ等を具体的に示しながら、プレゼンされると、教育委員会の皆さんも、一層、安心されるのではと思います。

学校任せではなく、親の責任のもとに、いろいろなサポートを受けながら、教育に励むという、教育の原点に立ち返る、このムーブメントが、世界的に、そして、日本でも広がっている、そのことをまず実感してもらうということです。

具体的にイメージしてもらうために—DVD等の活用

そのあと、先方の時間と関心によりますが、特に祖父母の皆さんとか、関心の深い皆さんには、できれば、全国のムーブメントを8分ぐらいにまとめたビデオ(英語ナレーション)がインターネットにあるので、見てもらえればと思います。13分版ですが、長いバージョンは、最近のDVD、たぶん「全力で神を愛する」の中にも入っていると思います。さらに、もっと時間があるようであれば、DVD「全力で神を愛する」「永遠の栄光に目を向けて」「神を愛

する者の選択」といったドキュメンタリーを見てもらって、その後、質問点等を話し合えば、さらにいい結果が出ているようです。映像では、わかりやすく、具体的なイメージがわくので、これも、不安感を除去して、具体的な話し合いに向けての効果的なツールとなっているようです。「実で見分けよ」とイエスさまが言うとおりの、子どもたちや親たち、そして助ける人々の輝いた表情、ストーリー、スケールほか、他では見られない喜びと平安が伝わってくるし、困難なことも含め、誇張や作ったりせず、真摯な姿勢で編集してあるので、警戒感をもっていた人でも、心開く人が多いです。

短い8分版は、アメリカ向けに制作したので、ナレーションは英語ですが、少し日本語をそえて見てもらえば、映像で伝わるので大丈夫だと思います。

このような前提のところで情報提供して、信頼関係を築き、安心感を与えたところで、個別の質問に回答していけば、逆に「真の教育」を求めて、ポジティブな意味での話し合いの時間がもたれることが多いです。

法律面での備え

法律は、対象者が弁護士や法曹界の人々でない場合は法律用語になれてないので、さらりと提示してはと思います。もちろん、こちらサイドでは最小限の憲法の条項とか、準備はしていきます（以下、ニュースレター37号の文章を転載しておきます）。

*チャーチ&ホームスクーリングと法制度

現在、過渡期。憲法では合法であるとの見解も強く、国会や法曹界、文部科学省OBらの間でも解釈が分かれるグレーゾーン。民主党の菅直人元代表が、「教育は国が行うものという受身の意識を改革し、家庭、地域に教育を取り戻す」との民主政策の立場から、予算委員会で、当時の森総理、大島文部大臣と討論を行っている。菅代表は『憲法には憲法26条の、「学校」ということばは一つもないのに、学校教育法には、「就学義務」が課され、一致していない。「義務教育」とは、「学校」という建物に行くこと自体、根本的な認識が間違っていて、教育を受ける環境を作ることが、親と社会の義務で、学校へ行くことでない』と発言している。欧米では、チャーチスクールはもちろん、ホームスクーリングは、基本的人権（11条）、個人の尊重（13条）、思想、及び良心の自由（19条）、信教の自由（20条）、学問の自由（23条）、教育を受ける権利（26条）らを根拠に、合憲、合法が勝ち取られた。アメリカではホームスクーリング推進ウィークまで上下院で可決されている。国連こども憲章でも認められ、親の持つ自然権と見られている。日本でも、昭和16年まで、小学校令36条で認められていた。（チア・マガジン3号（国会の動き）、5号（法律）、今後、さらにNL、マガジン等で取り扱う予定。）

文責：稲葉 寛夫

本質的なところをざっくりと

法律だけではないですが、本質的なところをざっくりと言い、後は、先方が気になっているところを聞いて、その質問に答えるスタイルはどうでしょうか。能ある鷹は爪を

かくすというか、今まで学んだことは胸にしまっておいて、まず、自分の思いや計画通り、説得しようとしなくていい場合があるようです。

聖霊に祈りながら、相手のニーズを引き出し、それに応える姿勢でいくという感じだと相手も心を開きやすいのではと思いますがどうでしょうか。大事なところを、ざっくりと2分ぐらいで提示して、あとは質問に答えるということです。

では、法律面における、「ざっくり」の柱のポイント。以下の柱を明確にすれば（ノンクリスチャン、法律に詳しくない方でもおなかにストンと落ちることばで）と思います。

自分たちがめざしていること、ホームスクーリングの目的

聖書・教育の原点に立ち返り、大切な命を任された親が犠牲を払い、一生懸命、子どもを育てること。このことに、国がだめというのは根本的におかしい。子どもがおかしくなっても、残念ながら、たとえば20年後、国も教育委員会も責任が取れない。でも親は責任者であり、教育とその方法にも、責任を持つ必要がある。

もちろん、遵法でいきたい。現行の法律では、違法とされてあるが、でも、合憲である。世界的にも問われてきたがアメリカでも50州、全州で合憲、合法とされた。（基本的人権（11条）、個人の尊重（13条）、思想、及び良心の自由（19条）、信教の自由（20条）、学問の自由（23条）…このあたりは、わかりやすい点なので、さらっと、触れるといいのでは）。世界的にも合法。国連憲章の例もある。

義務教育とは、すべての子どもたちに学ぶ環境を与えるということで、学校という建物に送る、という趣旨の法律目的ではない。以前、国会でも議論され、結論が出ていないグレーゾーン（マガジン3号参照。当時の民主党の菅直人幹事長と森首相の国会討論）。

実践した体験談へ ー社会性、学力、将来の進路等の質問への証し、データ等

実践した体験談に戻る（社会性、学力、将来の進路）。子どもの志や希望が明確であることを強調。チアの紹介、感謝。イントロで触れたことの再確認で、これが全国的、国際的な動きであり、教育の本筋、原点。真理であることの紹介。高校卒業資格認定試験制度の合格率は高いこと。最近の大学進学先として、横浜国立大、宇都宮大、群馬大、早稲田大、慶応大、中央大、玉川大、大阪芸大等、国公立大のほか、海外の大学進学も多い。（もちろん、チアとしては、大学進学するかどうかは、優先にしているポイントではありません。でも、選択肢として、進学しようとするならばできるし、実績もあるというレベルの意味です。）

こんな感じで、ざっくりいきながら、あとは先方の質問に明るく、やさしく、受け止めながら、的確に短く答えていけばと思います。なにか、嫌なこと言われたり、理解されなくても、怒ったり、動じたりせず、以前は自分もわかっていなかったな—と思いながら、愛と忍耐と神の御手を思って、スマイルと静けさの中で、でも、大胆に貫く姿勢で、にっこりと聞いてくださったことへの感謝を述べて、静まる。あとは、相手のニーズへのフォローにまわる（教育委員会なら退室する）という感じでしょうか。（次頁へ）

総論としては、祈って導きのままに大胆に愛と勇気でいって、と思いました。

具体的に相手の方々の現在の状況、わからないので、的外れのところあるかと思います。また、もうすでにAさんが、十分、理解してくださっていることだと思います。でも確認の意味を込めて、書きました。なにかあれば、いつでも連絡ください。

また、結果をご報告ください。祝福を祈っています。

チア・にっぽん

稲葉 寛夫

■Aさんから

いろいろと本当にありがとうございます。本日、教育委員会に行って、課長さんとお話ししてきました。終始なごやかにお話が進みました。

■Bさんから

メールを読んだおかげで、平安の内に、落ち着いた調子で話せました。

ご指導のとおり、「ざっくり」と話してきました！教育委員会の方々とも、良好な関係で、ミーティングが進み、私たちのホームスクーリングの決断を受け止めてもらえました。ありがとうございました。



第10・11回 GLEEM 5カ月ホームステイ in カナダ ＜夏・秋のプログラム＞

カナダの雄大な大自然に囲まれながら英語を学習し、神様との関係も深められると大好評のGLEEM留学プログラム。現在、第9回プログラムに参加中の工藤光多君から、グリームの感想文が送られてきましたのでご紹介いたします。今年は、秋のプログラムに加え、夏（4週間）のプログラムも開催。テニス、野球、ゴルフ、カヤック、水泳など盛りだくさんのアクティビティのほか、英語とクリスチャン教育も充実！ 日程は以下の通りです（※前回と変更あり）。詳細はチアにっぽん事務局まで。お申し込みはお早めに！

＜夏のプログラム・4週間＞

出発：7月19日（土）

帰国：8月16日（日）

＜秋のプログラム・5カ月＞

出発：8月22日（土）

帰国：2010年1月9日（土）

日本の皆さん、お久しぶりです。今グリーン参加中の工藤光多です。David（笹山公平君）より一足早くレポートを送っております。そちらは寒さの残る3月でしょうか、こちらカナダではまだまだ寒く、日が陰ると、コートが手放せません。しかし、雨季が遅れているのか、通常と違うようで、思ったより青空をよく見ます。

カナディアンライフとしては自然が多く、日本より健康的な環境で、そのせいか野菜や果物がおいしいです。あとサーモンは日本の比ではないですね。おいしい生活です。

ホストファミリーは、我々をとても尊敬してくれていて、何も問題なく愛に満ちた関係を持つ事ができています。

グリーンにおいては最年長ゆえか、ものを頼まれたりもしますが、こちらとしては肩の力を抜いてやっております。先日はオーバースリープ（学校に宿泊）してきました。そこでは性に関する弱さについて、かなりぶっちゃけてシェアして祈り、映画なども見つつ、楽しい一時を過ごしました。

韓国の子達とは、年の差や言葉や文化の違いもありま

すが、仲良くやっています。彼らは素直で礼儀正しく、時に騒がしくもなりますが素晴らしい神の子達ではないでしょうか。こちらも見習うべき所もたくさんあります。今回の目的である“英語学習”に関しては、最近ようやく英語に慣れてきて、少しずつ喋る事が出来るようになりましたが、残り3ヵ月、さらに日常会話に飛び込む必要があるようです。

心身、霊、全てにおいて良い日々を送っています。それでは、送り出してくれた家族、出発を祝ってくれた皆、そして神様に感謝を表しつつ、近況報告でした。



参加中の韓国生徒と共に。右端が工藤光多君。



Music Ministers' Institute ゴスペル音楽院

<http://www.worship-japan.com/>



主に最高の礼拝をささげるため、
心を尽くし、思いを尽くし、知性を尽くし、
力を尽くし、教会に仕える音楽家を育成する

2009年3月

99+TACHIKAWA(立川)へ移転
〒190-0023 東京都立川市柴崎町3-9-18 203
TEL 042-522-9989 FAX:042-522-9981
gospel@worship-japan.com

キリストの愛の中で、自分を愛することを学び、
隣人を愛することに生きる。

JTJ宣教神学校

日本における宣教の新しい皮袋の創造に挑戦します。

今こそ、学びの時です！

◆神学科

2年コース 牧師志願科 信徒牧師科
1年コース 信徒伝道者科 聖書教師科 ほか

◆生涯学習部

カウンセリングコースⅠ・Ⅱ

- ・教室制・通信制ともにいつでも入学できます。
- ・教室は上野駅から徒歩5分です。聴講歓迎！
- ・通信制はDVDで講義が受けられます。
- ・学校案内を無料でお送りします。

岸 義紘(学長) 中野 雄一郎(国際学長)

<http://jesustojapan.com>

〒110-0015 東京都台東区東上野5-11-9

Tel 03-3842-3412 Fax 03-3842-3415

みことばのリバイバルを学べる

ERM聖書学校

みことばによるいやし マタイ8:16



10月16日:脳梗塞
左半身不随、言語障害、
最悪安楽死を宣告。



10月28日:綺麗に梗塞を貫通。
現在、普通に会話、歩行。メス、
カテーテルは無使用。主に感謝。

<http://www.ermibible.net> へアクセス!

☆「脳梗塞の証」や「洪水(愛知県岡崎)の時の証」の他、サンプルメッセージなどHPをご覧ください。

各校にて、聖会も開いています。

□ERM岡崎/愛知県岡崎市明大寺本町3-12(善隣センタービル2階)

□ERM京都/京都市左京区聖護院川原町4-13

TEL 050-7532-1848 4/2、5/14(毎第1木:午後2時)

□ERM沖縄/沖縄県浦添市前田1733-17(ベッセルハイムホール)

TEL 098-879-1740 4/28、5/26(毎第4火:午後7時)

□ERM東京/東京都立川市柴崎町3-9-18(99+立川)

TEL 042-522-9972 4/4、5/9(毎第1土:午後2時半)

入学生
随時
募集中!!

お問い合わせ: 恵那レーマニストリー TEL&FAX 050-7532-1848
〒509-7201 岐阜県恵那市大井町1605-35 E-mail: info@ermibible.net

アンテオケ国際宣教神学校 ・神学院

日本人に必要な聖霊による超教派の実践神学校

MIUベテル国際カレッジとの提携により学位取得も可能(修士・博士号課程)

●講義は毎月、第二聖日後の月~木曜日の集中講義(授業は昼間と夜間)



リー ナンヨル
校長 李 相烈 師
韓国アンテオケ教会(長老派)牧師
「神の御声を聞く方法」著者

神学生募集

・常時入学可能

入学
コース

本科
通信
教育科

牧師・伝道者・宣教師、神の召命を
受けて本格的な奉仕を志す者。献
身的信徒として教会の奉仕・伝道
に備えたい者

ビデオによる通信教育を希望する者
・本科の授業に参加可能

顧問&講師

奥山 実 師

宣教師訓練センター所長・TWMA委員長

講師

中野雄一郎師

菅原 亘 師

無料体験

入学できます

カリキュラム

神の御声を聞く方法
内面の癒し
祈りの力
カウンセリングと癒し

呪いを祝福に変える方法
成熟したリーダーの条件
財政の祝福
宣言の力

聖霊様と癒しの働き
霊的戦い
預言
癒しの力と方法
宣教師
教会成長について
海外宣教実践
神の勇士

〒577-0801 東大阪市小阪1-13-13 近鉄河内小阪駅より徒歩3分

TEL:06-6782-3777 FAX:06-6782-7170

<http://www.talant-net.jp/antioch>

2009年チア・にっぽん カレンダー

●チアにっぽん関東合同学習会トライアル (予定)

- ・ 6月29日 (月) ・ 9月26日 (土)
- ・ 7月17日 (金)

◆国立オリンピック記念青少年総合センター (東京・代々木)

●チア・コンベンション2009

- ・ 関西 5月22日 (金) - 23日 (土)

生駒聖書学院 (奈良県生駒市俣口町951、<http://ibcelim.com>)

- ・ 東京 5月29日 (金) - 30日 (土)

国立オリンピック記念青少年総合センター

(東京都渋谷区代々木神園3-1、<http://nyc.niye.go.jp>)

●日本プロテスタント宣教150周年記念大会

7月9日 (木) パシフィコ横浜

分科会 (13:30~15:45)

●チア・サマーキャンプ in 仙台明泉学園

8月13日 (木) - 15日 (土)

<年会費、お忘れの方も、ぜひ、
よろしくお願いいたします>

この機会に、ぜひ、ご加入ください！一緒にチャーチ&ホームスクーリングを展開していきましょう！もしかして、お振込等お忘れの皆様、ぜひ、お申し込みください。ご入会、お振込みの皆様には、チア・メンバーカードが送付されます。カードが未着の方は、事務局にお問い合わせください。

会員になると、様々な特典があります！チアの書籍、DVDなどが、なんと10%オフ!! このほか、コンベンション、サマーキャンプ、白馬セミナーが、会員割引価格で参加できます。

会費 (1) 個人メンバー 年間 5,000円

(2) 団体メンバー 年間10,000円

■「郵便振替」：00190-3-35461 チア・にっぽん事務局

■「銀行」：三菱東京UFJ銀行 赤羽駅前支店 普通

1746716 ホームスクーリング・ビジョン (株)

■「クレジット決済」：www.cheajapan.comミニ学会会&ネットワーキング
東京コンベンション

(予定: 5月29日(金)夜7時~9時まで大ホール)

- 1 ミニ学会会 (3分) 参加を希望します
出演タイトル ()
- 2 ミニ学会会の応援&ネットワーキングを
参加希望します
・代表者氏名 ()
・電話番号 ()
・参加者氏名 ()
()
()
()

ニュースレター広告

☆募集 始めます☆

広告を通して、チアの皆さんとの絆を深め、またチアのミニストーリーを支えませんか？詳しくは、チア事務局までお問い合わせください。

チア・にっぽん事務局

〒338-0013 埼玉県さいたま市中央区鈴谷

8-7-13-207

TEL 048-854-1725 メール対応FAX 03-6862-8648

メール office@cheajapan.com

<CHEA Japan LA Office>

1012 N.Rose St. Burbank CA 91505 U.S.A

TEL: 818-955-8774

